

平成25年7月吉日

秋田県内基幹病院
病院長
食道がん診療担当責任者 殿

秋田大学医学部附属病院食道がんカンサ―ボード
次世代がん治療推進専門家養成プラン

「あきた広域食道がんカンサ―ボード」のご案内

謹啓 時下益々ご清祥の事とお慶び申し上げます。

秋田大学医学部附属病院では、2003年より消化器内科医、腫瘍内科医、放射線科治療医・診断医、食道外科医、薬剤師が一堂に会した「秋田大学食道がんカンサ―ボード」を全国に先駆けて開催してまいりました。カンサ―ボード設置の意義は大きく、この十年間で約1300例の食道がん症例をカンサ―ボードに諮り、適切な治療をしてきたと自負しております。秋田県内の基幹病院すべてにこのようなカンサ―ボードを設置することが望ましいことは容易に理解できますが、各分野における食道がん治療の専門家を擁する施設は少なく、質の高い食道がんカンサ―ボードを開催するには難しい状況にあると思われまふ。そこで、私ども「秋田大学食道がんカンサ―ボード」が少しでもお役に立つことができればと思ひ、「あきた広域食道がんカンサ―ボード」ご案内させていただく次第です。

秋田大学医学部シミュレーション教育センター内のTVセミナー室と貴病院間に設置されましたテレビ会議システムを用いた、「あきた広域食道がんカンサ―ボード」を要望に応じて開催します。本カンサ―ボードに諮る症例がございましたら下記までご一報いただければ幸いです。なお、失礼ながら「あきた広域食道がんカンサ―ボード」で検討した患者さんの治療に対する責任はあくまでも主治医側にある事をご確認させていただきます。

謹白

記

「あきた広域食道がんカンサ―ボード」

毎週火曜日午後6時から開催

申し込み先：秋田大学医学部附属病院食道外科 本山 悟（前日の12時まで）

mail: motoyama @doc.med.akita-u.ac.jp

（申し込みは本メールを通じてのみとさせていただきます）